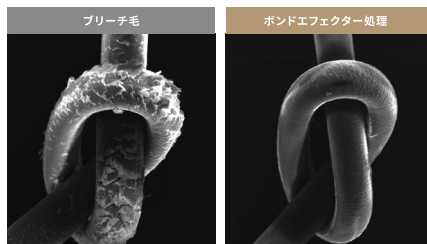


夏のダメージは秋に現れる

夏に蓄積した髪のダメージを 集中ケアしませんか？

夏の蓄積ダメージの影響

夏の強い紫外線は、髪表面を保護しているキューティクルを傷つけ、間充物質が流れ出てしまいます。ハイトーンカラーに染めた髪は特にダメージを受けやすく、髪がパサついたり、切れ毛や枝毛の原因になります。



ボンドエフェクター処理: ブリーチ毛に
フローディアモア ボンドエフェクター 1・2 を処理

夏の蓄積ダメージ 集中ケア

夏の蓄積ダメージは想像以上に深刻です。流出してしまった間充物質の補給と損傷したキューティクルの形成の他に、髪の結合レベルからの補修が必要です。フローディアトリートメントは髪の結合を補修することで髪の芯から丈夫にし、さらにキューティクルの撥水効果を高めることで、持続力が向上します。



夏の蓄積ダメージ
集中ケアメニュー

\ 0,000

(税込)